

平成31年度		事業計画	
事業方針	教育事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・保育形態を部分的に変え、同学年の担任がクラスの枠を外して保育し合ったり、時には職員の得意分野でクラスを回するなどして互いに生かしあう機会を園内で作っていききたいと思う。 ・今年度も引き続き子ども達の3年間の育ちを振り返り、幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿の捉え方の理解を深め、指導の工夫等職員間で学び合っていきたいと思う。 	
	予算編成の基軸	<ul style="list-style-type: none"> ・平成13年度に保育料を17,000円に値上げした後、平成31年度まで17年間保育料を現状維持のままであり経営は厳しい。教育内容の充実を図れるよう予算を考えている。 	
	具体項目	内 容	
1	教育計画	健康な体と心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣を身に付けることは、その子の自信、自立につながる大切な育ちである。確立することにより自己充実に繋がりより意欲的で楽しい生活が送れることを目指す。 ・自分の身体を自分で守るためには、危険を回避することは年齢によるが、やがて大人に指示されるばかりではなく、自分達で「どうしたらよいか」など考えられる子どもになって欲しい。
2	研究計画	園内研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・年間で計画をたて園内で公開保育の充実を図り、互いに見合う時間をもって行きたい。あまり長い時間ではなく20分ぐらいをめどに行い、振り返りの時間をもち、建設的な方向で臨み、職員の質・保育の質を高めていける様研修していきたい。
3	地域連携計画	地域の方々との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・〈富士見小学校4年生と中学生との交流〉小学4年生、中学生が園を訪問してくれ、全園児が小学生と中学生と関われる機会が持て、憧れを抱きとても楽しみにしている。 ・〈地域防災訓練〉に職員が参加させて頂き、それぞれの班に加わり実践して学ぶ。 ・〈磐田市心の育成事業〉で身近なお年寄りにお誘いの手紙を子ども達が届け、園で触れ合いを楽しんだり、一緒に観劇を楽しむ。 ・〈富士見町・東大久保〉のおじいさん、おばあさんと触れ合う。見て楽しんで頂くよう、踊りや、歌、体操等用意し披露したり、一緒に歌ったり、手遊び等でスキンシップを図るようにする。 ・地域の皆様にお手伝い頂き、子どもと一緒に「餅つき会」を楽しんで頂く。
4	施設設計画	安全点検を重視	<ul style="list-style-type: none"> ・正門の門扉は安全なものになったが、西側と南側の出入り口は施錠がしっかりできない状態なので、今後安全なものに取り換えていけるよう努めたい。 ・給食室の衛生面・安全面の充実として専用トイレを設けるよう考えていきたい。また2階の職員トイレを洋式に変え、子どもの洋式トイレの温便座に改修していきたいと思う。
5	管理運営計画	職員の体制作り	<ul style="list-style-type: none"> ・経験年数のバランスがよく、職員間で互いに教えたり、気付かされたりと互いに刺激し合って教師一人ひとりが成長してきているように感じる。そこで本人の得意分野を園全体に注いでもらえる機会を、職員皆で計画していきたい。 ・実習生を受け入れることで、実習日誌に助言文章の記録を記すことで職員の保育観等が垣間見られることがある。また指導にあたり自分自身の振り返りもできよい機会と捉えていきたい。
6	財務計画	適切な予算	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎老朽化の修理費、人件費の増加、教育用機器備品の補充など支出の増加が見込まれている。健全な財政を行うための収入の増加が望まれる。